

◆ はじめに～この本を手にとられた皆さんへ	2
◆ 略語一覧	7

第1章 心エコー図検査, その前に

秘伝1 心エコー図検査を進めるときに	12
～小さな工夫, 大きな成果	

第2章 胸痛疾患をみるコツ

秘伝1 胸痛疾患の心エコー	36
～診断は, プローブを当てる前から始まっている	
秘伝2 胸痛の救急エコー	43
～必要最小限を迅速に	
秘伝3 急性冠症候群の心エコー	47
～診断の基本は胸痛の有無と局所壁運動で	
秘伝4 基本断面での冠動脈の走行	54
～局所壁運動を理解するための解剖学	
秘伝5 急性心筋梗塞	68
～壁運動異常が冠動脈の解剖に一致して出現する	
秘伝6 急性心筋梗塞でのショック, 心不全	90
～広範囲梗塞が最も多く, 稀に機械的合併症もある	
秘伝7 大動脈解離	103
～診断は症状などから可能性を思いつくことで始まる	

秘伝8	肺血栓塞栓症	119
	～突然発症の呼吸困難・胸痛と心エコーの右室負荷所見が特徴	
秘伝9	たこつぼ心筋症と心膜炎・気胸	135
	～「典型的な」たこつぼ心筋症だけがたこつぼ心筋症ではない	

第3章 心不全をみるコツ

秘伝1	心不全とはどんな病気なのか	154
	～まずは病態をしっかりと理解しよう	
秘伝2	心不全の重症度を評価する	175
	～NYHA分類, Killip分類, Forrester分類, Nohria-Stevenson分類	
秘伝3	左室収縮能を評価する各指標を理解しよう	188
	～なぜ左室駆出率だけではいけないのか	
秘伝4	左室収縮能の新しい評価法	205
	～GLSを日常臨床で使ってみよう	
秘伝5	左室拡張能の評価はなぜ難しいのか	220
	～各指標の意味と使い方を理解しよう	
秘伝6	左室拡張能の各指標の計測のしかた	240
	～もう一度拡張能指標をふりかえてみよう	
秘伝7	心房細動での心機能をどう評価するか	250
	～やっかいだけど避けてはいられない	
秘伝8	右心系をどのように評価するか	256
	～目立たないけど大事な右心系	
秘伝9	心エコーから心不全をどう読むか	277
	～急性心不全ではここを見ろ！	
秘伝10	心エコーのためのFrank-Starlingの法則	285
	～古典的？でも心不全診療には必須！	
秘伝11	心不全を解釈するための左室圧-容量曲線（P-Vループ）	302
	～基本をおさえれば心不全はもっと理解できる	

秘伝12	心エコーでの心不全診断の手順	324
	～急性心不全の病態が2分でわかる！	
秘伝13	左室圧-容積関係（P-Vループ）から心不全を読み解く	337
	～心エコーで心不全をより深く理解しよう	
秘伝14	心不全における弁膜・心膜・右室の影響	347
	～これだけは絶対におさえておこう	
秘伝15	心エコーによる心不全診断の実際	384
	～実例でみる心不全の心エコー	

付録

付録1	心エコーの基準値	401
付録2	人工弁の有効弁口面積（EOA）	405

◆ 索引 	407
-------------	-----